

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	4020-3	(H.26)No.	4020-3
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	一般市道整備事業(用地対策室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	用地対策室	米山 賢	

会計区分	事業コード	393503
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	一般市道整備事業	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 道路新設改良費	一般市道整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	4	総合的な交通対策の推進
	施 策	2	道路整備
	小 施策	2	市内道路網の整備
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
生活道路の整備を進め、快適な道路環境及び地域間の道路ネットワークの形成を図ります。
事業内容
市内全域から要望のある、地域内生活道路の局部改良や道路側溝等の整備を実施し、既存道路を活用しながら計画的に実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.26年度(事業量・取組実績)		H.27年度(事業量・取組計画)			
	市道改良事業 8路線(繰越) ・用地費 3,591千円 ・補償費 2,209千円 ・委託料他 2,609千円 (現年) ・用地費 5,652千円 ・補償費 3,268千円 ・委託料他 3,908千円 市内公有地除草作業 ・委託料 592千円 <H27年度への繰越明許費> 17,846千円(地方債17,800千円、一般財源46)			市道改良事業 ・用地費 9,100千円 ・補償費 9,000千円 ・委託料他 5,280千円 市内公有地除草作業 ・委託料 720千円	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
				市道改良事業 ・委託費 ・用地費 ・補償費 ・事務費 市内公有地除草作業	市道改良事業 ・委託費 ・用地費 ・補償費 ・事務費 市内公有地除草作業	市道改良事業 ・委託費 ・用地費 ・補償費 ・事務費 市内公有地除草作業

	H.26年度(決算見込)		H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	(8,409千円)	13,420千円	24,100千円	12,000千円	8,000千円	8,000千円
内訳(千円)						
国・県支出金						
地方債	(6,400千円)	13,200	24,100	12,000	8,000	8,000
その他()						
一般財源	(2,009)	220	0	0	0	0
人工数						
職員		0.50人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
臨時職員等		0.30人	0.06人	0.06人	0.06人	0.06人
②概算人件費	(0千円)	4,260千円	3,477千円	3,477千円	3,477千円	3,477千円
①+②総事業費	(8,409千円)	17,680千円	27,577千円	15,477千円	11,477千円	11,477千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
地域内生活道路の改良に取り組んでいます。限られた予算の中で地域の要望等を考慮し、緊急性などに配慮して計画的に整備を進めました。	引き続き緊急性や整備効果などを考慮し、優先順位を決め計画的な整備を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	生活道路の改良により、地域の安全性・利便性の向上が図られ、生活環境の改善に繋がることができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	地元と十分な協議を行い事業を進めます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
生活道路の安全対策等の向上を目指します。	